整理番号：2026181

【研究概要】

10㎜以下の胆管結石に対するバルーンカテーテルに対するらせん型バスケットの優越性を明らかにすべく、多機関共同無作為比較試験を立案した。本試験は、小径で遠位または嵌頓傾向を有する総胆管結石において、従来広く用いられてきた balloon-first strategy に対し、spiral basket-first strategy が初回 ERCP 完結性の面で優れる可能性を示し、first-line device selection の再考を促すものである。